

令和7年7月
No.0005
編集者
西原・木村

古神道を探索 ← つづき

フーテンの寅さんは人間額に汗して油にまみれて地道に暮らさなきていけねえ。そこさ早く気がつかなきやあいけねえんだ。と自分論すように言う。セリフ。ここに普段の寅さんらしくない哲学的な言葉や吐く。このギャップの言葉に「うん、そうだよな」と思わずうなずいてしまう。でも世代の違いで知らない人が多くても知れない。学校の女性教師が先生に対して悪口を言う生徒に長い事も言わずに「がまんしていたけれどある日涙ながらに生徒の前で一言葉は人を傷つけるものではなく、人を守るものだ」と思う。それ以来先生に対する悪口は無くなった。

古神道は、外来宗教の影響以前にあった宗教（おおもののおしえ）の“一端”を受け継ぐとしました。では受け継げなかった他端は何なのか？

の疑問が残る。その干乾（ひから）びた断片は、現在までに《千種の神宝》として図形的象徴が残され、十種神宝の名前は伝わって祝詞等も作成されています。ただし、宗教（おおもののおしえ）が縄文期に最も古い争いの痕跡が有る三千年前から日本にも失われてきた模様です。神宝とは物實（もの）のざね（で）なく人が生産社会文化を發展させ人間生活の無駄な争いを克服し平和と幸福をもたらす神々らの“教え”でした。

「続く（詳細）フォーラム・HPにて」



大華嚴寺（東大寺）

日本の主な十三宗に付いて紹介します。その二、華嚴宗 開祖 聖徳太子は唐の僧侶杜順により 七百 三十八年傳來 哲學的で難しかったので一時鎌倉仏教に押され下火となる 名僧の高弁、凝然（ぎょうねん）により復活 現代では華嚴教学が仏教思想の代表と 位置付けられている 大本山は 聖武天皇が建立した 奈良東大寺 本尊は「奈良の大仏様」で親しまれている 毘盧遮那仏

日本の十三宗

東京にある「舎人公園」に青色に輝くネモフィラフェス見学 心豊かな人々の交流を見てこのまま緩やかな日本が永く続くといいなと念じながらスマホならぬカメラのシャッターを力シヤリ！



青のネモフィラ

フォーラムでは随時特別講演参加希望者を募集しています。
講演希望者は事務局までご連絡下さい。

お祓いなんでも 一燈社

〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-32-3
電話&FAX 03-3411-8043 携帯090-2228-3501

事務局 西原 木村

一燈社フォーラム伝言板

仏教・神道の伝導：講師 木村恵白 西原敍陽
外部講師による講演：自薦他薦希望者募集中
講演希望者あれば随時登用させていただきます

仏事・神道に関する相談は随時 何でも可

一燈世談余録		一燈社は会費で運営され ←年会費一万二千円	一燈社心得	働く人が楽しい 会員様が楽しい 社会が楽しい	次回一燈社フォーラム 八月二日（土曜日）	一燈社オーラム 月十二日（土曜日）	午後六時～八時	前半 神道 祓い作法他 講師 西原	後半 気学方位 心経解説 講師 木村	会場 渋谷区桜丘二三 谷区総合文化 セ ンター大和田二F
--------	--	--------------------------	-------	------------------------------	-------------------------	----------------------	---------	-------------------------	--------------------------	---------------------------------------

この通信は月二回発行されます。投稿記事も募集しています。事務局へご連絡ください。審査有ります。